

よりよい課題解決を目指し、自己の生き方を考える「総合的な学習の時間」の指導の工夫
～ 講演会、出前授業の活用と振り返り、まとめ・表現をととして ～

日立市立平沢中学校

1 はじめに

「職業調べ」は、それぞれがもつ職業の役割や働くことの意義を理解し、生徒自身が、現在の自分と未来の自分をつなぐ学習の契機となる。また、「職場体験学習」は、体験活動や地域の人々との交流をととして、学ぶ楽しさや成就感、驚きや感動を実感し、生徒一人一人が自己の生き方を深く考える絶好の機会となる。しかし本年度は新型コロナウイルス感染防止のため職場体験学習を実施することができなかった。

そこで本年度は生徒が職場に出向くのではなく、感染症対策などを十分に留意した上で職業人を学校に招聘し、職業について話を聞いたり、体験させていただいたりし、学ぶ楽しさや成就感、驚きや感動を実感させようと考えた。また、体験したことをまとめ、表現することで活動や講演会を振り返り自己の生き方の変容を促していこうと考えた。

2 資料(実践事例、写真等)

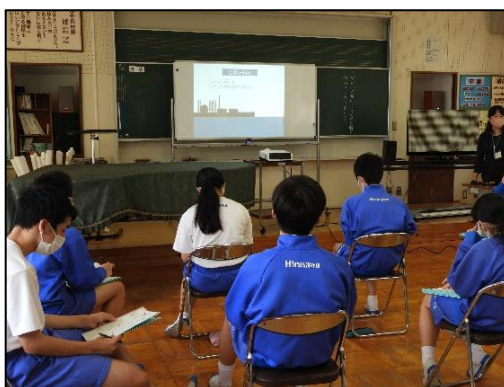
(1) ハローワークの方に話を聞く会

① 講師 ハローワーク日立 就職支援ナビゲーターの方

② 内容

- ・ 就職支援ナビゲーターの方から、日立の就職情報や職業の種類についての講演を聴き、望ましい勤労観・職業観を育む。
- ・ 「人はなぜ働くのか」という視点を育て、将来の社会的自立・職業的自立に向けて「働くこと」や「進路選択」への関心を高める機会とする。

③ 写真



(写真1) 講演会の様子



(写真2) 講師が生徒の質問に答える様子

④ 生徒の感想

「職業が 28, 000 種類もあるなんて初めて知った。自分の知らない仕事がたくさんあることが分かった。」

「中卒対象の求職が 1 件もないことに驚いた。きちんと進学を考えたい。」

(2) 出前授業((公財)茨城県生活衛生営業指導センター主催)

- ① 講師 興業関係の方1名、美容師の方1名、クリーニング師の方1名が茨城県生活衛生営業指導センターより派遣
- ② 内容
 - ・ 各講師から職業の紹介をしていただき、生徒の職業観を広げ、将来の社会的自立・職業的自立に向けて「働くこと」や「進路選択」への関心を高める機会とする。
 - ・ 職業を一部体験させていただき、職場体験学習の代替体験の一つとして実施する。
- ③ 写真



(写真3 美容師から実技指導を受ける様子) (写真4 クリーニング師から実技指導を受ける様子)

④ 生徒の感想

僕はこの授業を受講して良かったと思います。なぜなら僕がまだ知らないことがたくさんあり、それを知ることができたからです。僕の将来の夢は整備士ですが、まだ「これをやる」とはなっていません。この授業で聞いたことを参考に将来を考えていこうと思いました。

3 成果と課題

講演会はあくまでも疑似体験であり実体験できなかったのは残念であるが、講演会をとおりして、職業観を広げ、自分の将来を真剣に考える機会を作れたのは成果といえる。

2の(1)、(2)の活動を受け、中学卒業後の進路を見据えて高校等の調べ学習を行っている。3学期には各自が調べた高校の特色や特徴についてパワーポイントを使ってプレゼンテーションを行い、情報を共有し、進路選択への関心を高めていく予定である。



(写真5 生徒が作ったプレゼンの画面1) (写真6 生徒が作ったプレゼンの画面2)